ハロゲン化物消火設備　④

試験項目				種別・容量等の内容			結果
機能試験	作動試験	附属装置連動試験	作動状況				
			復旧操作状況				
		消火剤排出試験					
		放出表示灯試験					
総合試験	総合作動試験	全域放出方式又は局所放出方式	選択弁作動状況・放出系路				
			通気状況				
			気密状況				
			区画別貯蔵容器開放数				
			音響警報装置作動状況				
			放出表示灯点灯状況				
			附属装置作動状況				
		移動式	移動式作動状況				
備考							

備考1　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
2　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
3　※印の試験は、「不活性ガス消火設備等の制御盤の基準」（平成13年消防庁告示第38号）又は「不活性ガス消火設備等の容器弁、安全装置及び破壊板の基準」（昭和51年消防庁告示第９号）に適合している旨の表示が付されているものにあっては、省略することができる。
4　結果の欄には、良否を記入すること。
5　非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
6　操作盤が設けられているものにあっては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第８　①

粉末消火設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名　　印

設置場所	設置階	防護対象物の種別

放出方式			
	固定式　全域放出方式　局所放出方式	設計放出時間	sec
	移動式	設計放出時間	sec

試験項目					種別・容量等の内容	結果
外観試験	貯蔵消火剤等				種別　量　kg	
	貯蔵容器等	設置場所等	設置場所		―――	
			表示・標識		―――	
		機器	蓄圧式	貯蔵容器	―――	
				容器弁	―――	
				容器弁開放装置	―――	
			加圧式	貯蔵タンク	―――	
				定圧作動装置	―――	
			充填比		―――	
			安全装置		―――	
	加圧用ガス容器	設置場所等				
		機器	加圧容器		―――	
			容器弁		―――	
			容器弁開放装置		―――	
		加圧用ガス	種別		―――	
			ガス量		kg	